

読書バリアフリー研究会

～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

障害があるために、紙の本では読むことが難しい子どもたちが大勢います。伊藤忠記念財団は、そのような子どもたちへの読書支援を目的に、児童書を電子化（マルチメディア DAISY 規格）し、全国の特設支援学校などへ配布する事業を実施しています。

さて、特別支援教育を受ける子どもたちは、年々増加しています。しかし彼らの読書環境の整備はまだまだこれからです。今、電子図書などの支援媒体の充実とともに、障害のある子どもたちへ読む楽しさを提供できる人材の養成が求められています。そこでこの講座では、読むための障害となるさまざまな原因と、それを解消するために有効な媒体、支援方法について学び、読書支援ができる人材の養成を目指して実施します。

「僕も読めた!」「私の好きな本を見つけた!」 さまざまな理由で、これまで読書を諦めていた子どもたちの「笑顔」を創るために、ぜひこの研究会をご活用下さい。

主催：公益財団法人 伊藤忠記念財団

協力：香川県立図書館

後援：文部科学省 香川県教育委員会

公益社団法人 全国学校図書館協議会

* 日程、会場

平成 30 年 9 月 30 日(日) 午前 10 時 00 分～午後 2 時 45 分 (開場: 9 時 30 分)

香川県立図書館 2 階 視聴覚ホール (高松市林町 2217-19)



* 講座内容

| | |
|-------------|--|
| 10:00～10:30 | 開講式・マルチメディアDAISY図書(わいわい文庫)とは? |
| 10:30～11:30 | I 図書館の利用に障害がある皆様へ ～枚方市立中央図書館の多彩なサービス～ 枚方市立図書館 障害者サービス担当 服部敦司 先生 |
| 12:30～13:30 | II 学習障害って何だろう ～読み書き障害の特徴と支援方法の実際～ 金沢星稜大学人間科学部 教授 河野俊寛 先生 |
| 13:40～14:20 | III わいわい文庫 ステップアップ活用術 ～肢体不自由特別支援学校における事例 鑑賞からアクティブな取り組みへ～ 東京都立光明学園 教諭 達直美 先生 |
| 14:20～14:45 | 伊藤忠記念財団の目指す活動 伊藤忠記念財団電子図書普及事業部 部長 矢部 剛 |

* 対象： 学校教職員、図書館職員、医療関係者、障害のあるお子さんのいるご家族、その他この事業に興味や関心のある方。(原則として 18 歳以上)

* 募集： 50 名(申し込み先着順 締切:9 月 26 日(水)) * 受講料： 無 料

* 昼 食： 各自でご用意下さい。会場内で昼食をおとりいただけます。ゴミは必ずお持ち帰りください。

* 問合せ&申し込み(必ず事前にお申し込み下さい)

公益財団法人伊藤忠記念財団

申込は、電話・Eメールで受付します。

- ① 参加会場 ② 参加者氏名 ③ 住所 ④ 電話番号
 - ⑤ 所属(ある方のみ) ⑥ 当日の緊急連絡先 をお知らせ下さい。
- ・受講に当たり、支援の希望がありましたらご相談ください。

〒107-0061 東京都港区北青山 2-5-1

電話 :03-3497-2652

Eメール :bf-book@itc-zaidan.or.jp

〔お申込みにあたりお知らせ頂いた個人情報は、本研究会の運営、および事業案内の送付にのみ利用させていただきます。本年度終了時に個人情報は適正に削除いたします。〕

☆公益財団法人伊藤忠記念財団

「青少年の健全育成に寄与すること」を目的として、1974 年に伊藤忠商事(株)が設立した公益法人です。

